

内閣府宇宙部門（宇宙局(仮称)）の機能・役割に関する主な論点について

1. 宇宙開発利用政策の司令塔機能の強化

① 総合調整機能

- 宇宙開発利用政策（宇宙基本計画など）の企画立案
- 宇宙基本計画に基づく各府省の施策の着実な推進の確保

（具体例）

- ・ 産学官の利用ニーズを具体的に把握し、利用ニーズに基づく宇宙政策を企画立案推進、フォローアップ
- ・ 利用ニーズと研究開発部門の技術開発能力を適切にマッチングし、革新的技術の芽だしも見据えた技術開発計画の企画立案推進、フォローアップ
- ・ デュアルユースの推進など民生・安全保障の両面を見据えた宇宙利用の推進政策を企画立案推進、フォローアップ
- ・ データアーカイブ整備、データ配布、流通政策を企画立案、これらを促進するための促進費の一括計上など宇宙利用を推進するための政策の企画立案推進、フォローアップ

② 各府省の施策の実施状況の評価、評価結果に基づく宇宙基本計画の見直しなどを企画立案し、必要であれば進行中のプロジェクトの廃止・加速も検討

③ 国際動向、技術動向などについての中立的な調査分析機能

④ その他

- ・ 宇宙利用を促進するための宇宙活動法などの制度の企画立案推進、フォローアップ
- ・ 国内外への広報普及啓発の企画立案推進、フォローアップ
- ・ 宇宙開発利用に係る教育・人材養成、国際協力の企画立案推進、フォローアップ

2. 宇宙航空研究開発機構（JAXA）など宇宙開発機関の業務運営に宇宙政策を確実に反映させる仕組みを構築

3. 各府省の宇宙開発利用施策の総合的・一体的推進を確実に担保する方策

以下のうち、どの方法をどのように組み合わせで行うのが適切か検討

- 資源配分方針の決定を通じた宇宙開発利用施策に対する優先順位付け
- 予算要求等に当たっての一元的な予算管理（一括計上など）
- 重要な事務を直接実施

4. 内閣府における宇宙政策に係る専門人材の確保

① 宇宙部門の政策の企画立案や調査分析の担当官の専門・継続性の強化

② JAXA など宇宙機関や学会、大学など外部における専門家の育成、活用

※ 調査分析・評価については、中立的な立場から調査分析が行え、継続的に関与することで経験を蓄積できる人材の確保が必要

以上